

建設の機械化

1997.1

No.563



◆巻頭言 平成9年の新春を迎えて……………	長尾 満	1
◆特集 建設事業と環境		
環境庁の建設環境施策……………	高橋 尚人	3
建設行政における最近の環境施策……………	建設省建設経済局環境調整室	8
ISO14001 環境管理システムについて……………	平出 純一	13
新しい河川環境管理のあり方……………	五十嵐 崇博	16
建設機械の環境対策……………	田中 衛	21

グラビヤ—建設事業と環境

建設業における環境問題への取組み……………	石川 健治	27
車載型作業環境計測システムと適用例……………	戸 梶 慎一	33
DO 対策船「みずすまし」の開発……………	永江 豊・酒井 能具	37
自走式土質改良機(ガラパゴス・リテラ, BZ 40)の開発……………	小森谷 洋一	43
汚染土壌の修復技術—原位置ガラス固化技術— ……………	島 辺 賢一郎・竹内 恒夫・村岡 元司	46
◆ずいそう 環境の今昔を思う……………	橋本 道夫	52
◆ずいそう 私と建設機械……………	勝野 茂喜	54
平成9年建設機械関連行政の取組み……………		56
◆わが工場 小松メック 川越工場・真岡工場……………	黒澤 俊之	59
◆新工法紹介 04-141 PC-ECL 工法/05-37 CI-CMC 工法(複合攪拌式深層混合処理工法)/09-1 車載型作業環境計測システム/10-25 骨材の真空冷却工法(バッチャープラント搭載型真空冷却システム)……………	調査部会	63

JCMA

目 次



◆新機種紹介	調査部会	67	
◆文献調査	日本では見掛けない自立型タワークレーン／乳剤散布装置 置付アスファルトフィニッシャー／エキスカベータ用パットフー トローラアタッチメント	文献調査委員会	72
◆お知らせ	職業能力開発大学の通信制訓練「建設機械整備科」技能士 コース修了者の学科試験免除について		75
◆統計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	76
行事一覧			78
編集後記	(山元・坂東・佐治)		82

◇表紙写真説明◇

ロータリ除雪車
(400 PS 級、ツーステージ式、R 400 形)

東洋運搬機株式会社

本機は、一般道、高速道、山間道、空港などの重・高速除雪作業へ適応の高出力のロータリ除雪車である。平成8年からさらに作業性能の向上をはかり、最

大除雪量3,400 t/h (従来機は3,000 t/h)、最高走行速度49 km/h (従来機は40 km/h)とした。

フロアケースからの直接投雪は勿論のこと、折りたたみ式積込みシュートを使用した運搬排雪におけるダンプトラックへの積込みなど広範囲な作業への適用が可能である。本機はまた、投雪位置が簡単に決められるメカトロシュート装置、除雪負荷に応じて動力を有効に配分する自動負荷制御装置など(いずれもオプション)が用意されている。

《本機的主要仕様》

最大除雪量	3,400 t/h
最大除雪幅	2,600 mm
除雪機構前面高さ	1,800 mm
投雪距離	15, 26, 46 m
走行速度(前進最高)	49 km/h
最小旋回半径(最外側)	7.7 m
全長(走行姿勢)	8,640 mm
全幅	2,600 mm
全高(黄色回転灯上端まで)	3,595 mm
除雪自動車総質量(乗車定員3人含む)	19,150 kg